

京都大学発スタートアップへ協調融資を実施しました

～民間金融機関と政府系金融機関が連携～

京都信用金庫（本店：京都市下京区、理事長：榊田 隆之）は、日本政策金融公庫、京都中央信用金庫および、京都信用保証協会と連携し、透明太陽電池の社会実装を目指す株式会社 OPTMASS（本社：京都府宇治市、代表：中川 徹）に対し、総額6,000万円の協調融資を行いましたのでお知らせいたします。

京都信用金庫は、京都中央信用金庫と信用保証制度「京都府開業・経営承継支援資金」を、日本政策金融公庫は新型コロナ対策資本金劣後ローン（制度名：「新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化特別貸付」）を活用し、同社への融資を行いました。

J-Startup KANSAI 企業として選定されている同社は、赤外光から発電する透明な太陽電池の開発を通じ、脱炭素・カーボンニュートラルの実現を目指す京都大学発のスタートアップです。今回の資金を元に、人材確保に注力し、同社技術の早期の社会実装を目指します。

京都信用金庫、日本政策金融公庫、京都中央信用金庫と京都信用保証協会は、引続き相互に連携し、中小企業・小規模事業者の多様なニーズに応じた資金供給や本業支援に取り組み、地域経済の継続・発展に貢献してまいります。

【融資先企業の概要】

企業名	株式会社 OPTMASS 代表者 中川 徹
住所	京都府宇治市大久保町西ノ端 1-25 宇治ベンチャー企業育成工場
創業年月	2021年10月
事業概要	透明太陽電池の研究開発、熱線制御技術の研究開発、熱線制御機能を有するナノ粒子の生産販売

以上